

SSH 夏季フィールドワーク

SSH 夏季フィールドワークとして、以下の内容についての募集を行います。高校生のこの時期にしか体験することのできない貴重な機会です。是非、積極的に参加して、将来の夢や進路決定につながる経験にしてください。参加を希望する生徒は、申込用紙を 5 月 23 日(木)までに 3F 職員室前の提出箱へ提出して下さい。

三重大学 1 日研修 ※1 年生対象

- ① サマーセミナー医学部 [20 名]
日 時：7 月 31 日(水) PM(時間は未定) / 場 所：三重大学
テーマ：シミュレーションを用いた体験型医学医療教育(生理、解剖から、最新外科手術まで)
内 容：人体の構造と機能、その異常に対する評価と治療について学びます。患者さんを想定したケースシナリオに基づき、病気や怪我に寄って生じる生体情報や生命徴候の変化を評価し、どのような治療を行うかなどについてシミュレーターを用いた体験型の学習です。
費 用：受講料 500 円＋保険代(100 円程度)＋三重大学までの交通費(往復)
- ② 工学部 [50 名]
日 時：7 月 24 日(水) 13:30～17:00 / 場 所：三重大学
テーマ：力学の発展史と量子コンピューター (ニュートンからファインマンまで)
内 容：17 世紀の古典力学から 20 世紀の量子力学までの発展の歴史を紹介します。粒子と波動の理解がどのように進んでいったのか、高校の教科書に沿って説明します。これと絡めて、古典計算と量子計算の違いについても言及します。
費 用：三重大学までの交通費(往復)
- ③ 生物資源学部 [15 名]
日 時：7 月 25 日(木) 13:00～17:00 / 場 所：三重大学
テーマ：DNA を増幅する技術 PCR を体験する
内 容：DNA は、生物の遺伝子をコードする物質ですが、その配列により生物の特徴や、個体の識別にも利用ができます。PCR 技術の発達で、わずかな量の DNA を短時間で増幅することができ、様々な分野で DNA を使った研究が行われています。医学や生物学だけでなく、歴史や地理においても DNA の情報が役立っています。今回は、ひとりひとりが異なる配列をもつ個体識別領域の DNA を PCR で増幅し、PCR 技術を体験します。
費 用：三重大学までの交通費(往復)
- ④ 教育学部 数学科 [40 名]
日 時：8 月 1 日(木) 13:30～16:45 / 場 所：津高等学校
テーマ：①ゲームの必勝法 ②確率から現象を理解する
内 容：①ある種のゲームを具体的にやってもらい、その必勝法を考察する。
②確率の観点から、液体中を浮遊する微粒子の運動(ブラウン運動)の特性を理解しよう。
費 用：特になし

菅島・勢水丸 宿泊研修 ※1・2 年生対象

- ⑤ 名古屋大学大学院理学研究科 菅島臨海実験所 [20 名程度]
日 時：8 月 2 日(金)～3 日(土)
テーマ：臨海実習
内 容：磯採集(分類実習)、ウニの受精・発生実験、夜光虫観察等
費 用：2650 円程度(宿泊費、食費等)＋鳥羽駅までの交通費(往復)
- ⑥ 三重大学大学院生物資源学研究科 附属練習船 勢水丸(環境) [5 名]
日 時：8 月 1 日(木)～2 日(金) [説明会：6 月 15 日(土) 14 時～]
テーマ：環境計測実習
内 容：伊勢湾の水質、底泥、生物調査等を練習船「勢水丸」に乗船して行い、現在の伊勢湾の実態を体感する。また、貧酸素水塊の発生をはじめとした水質汚濁の問題や湾内の健全な生態系の維持についても考察する。
費 用：1600 円程度(食費、シーツ代金等)＋松阪港までの交通費(往復)

☆昨年度の様子を津高校 SSH のホームページの「課外活動・SS 科目」または「生徒の活動」に掲載しています。確認してみてください。
☆日程が重なっている講座もあります。各自の予定とも考えて申込をしてください。
☆申込者が定員を超えた場合は抽選となります。また、1 年生を優先します。



津高_SSH_HP

- SSH 夏季フィールドワークとして、MieMu(三重県総合博物館)1 日研修も予定をしています。
これらについても、後日、参加生徒の募集を行います。

「探究」推進部(水谷憲・峯)

申込締切は、5 月 23 日(木)です。

配布済みの申込用紙を 3F 職員室前の提出箱へ提出して下さい。

※ 複数のフィールドワークに参加したい場合は、申込用紙を 3F 職員室の「探究」推進部(水谷憲・峯)まで取りに来て下さい。